

教科目名 哲学概説 (Philosophy)

学科名・学年 : 全学科 5年

単位数など : 選択 1単位 (前期1コマ, 学習保証時間 22.5時間)

担当教員 : 堀 栄造

授業の概要			
西洋現代哲学を概説する。プラグマティズムや新実在論や分析哲学といった英米哲学, 生の哲学や現象学や実存哲学といった独仏哲学について概観する。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(A1), JABEE 目標(a)	
(1) 西洋現代哲学を概観することによって, 哲学的思考の仕方を理解する。(定期試験)			
(2) 我々にとって異文化といえる西洋的思考および西洋的文化に接し, 地球的視点から多面的に物事を考える力を身に付ける。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	プラグマティズム	○パース, ジェイムズ, デューイの哲学について理解できる	【理解の度合い】
2	同上		
3	同上	○ラッセル, マッハ, ヴィットゲンシュタインの哲学について理解できる	
4	新実在論	○ベルクソンの哲学について理解できる	
5	同上		
6	分析哲学		
7	生の哲学		
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説	○デイルタイの哲学について理解できる	【理解の度合い】
10	生の哲学	○フッサール, メルロー・ポンティの哲学について理解できる	
11	現象学		
12	同上	○ハイデガー, サルトルの哲学について理解できる	
13	実存哲学		
14	同上		
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	ノートをしっかり取り, 質疑応答などは積極的に発言すること。		【総合達成度】
教科書	プリント配布。		
参考図書			
関連科目	哲学特論 I・II (専攻科2年), 思想史 (5年), 倫理 (2年)。		
総合評価	定期試験により評価する。評価が60点以上を合格とする。		
			【総合評価】 点